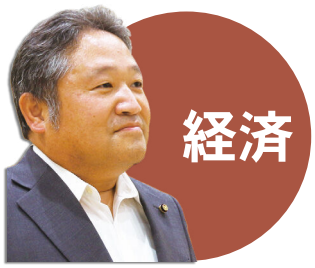
一人につき２項目までを要約して掲載しています。各議員の全質問事項は、市議会ホームページをご覧ください。また、提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。

▲市議会HP



嶋田（しまだ） 友一郎（ゆういちろう） 議員（白和）

地域経済活性化を高速道路休憩施設から

答弁…効果的な販売・ＰＲ方法を検討する

▲録画配信
（９月１日一般質問）

問　高速道路休憩施設は多くの通行客が集まり、地域の魅力発信の拠点になり得る。近隣ＳＡ・ＰＡにおいて、特産品や関連商品のＰＲ推進や市民の情報発信の場となるイベント等を開催し、地域経済の活性化につなげては。また、シティプロモーションを展開しては。

答　近隣ＳＡ・ＰＡへの出店は、出店料などの事業者負担が伴うため、その目的や効果を精査する必要がある。今後は、事業者に対し、特産品の販路拡大やＰＲの意義を説明していくとともに、近隣ＳＡ等での出店を含め、効果的な販売・ＰＲ方法を検討していく。

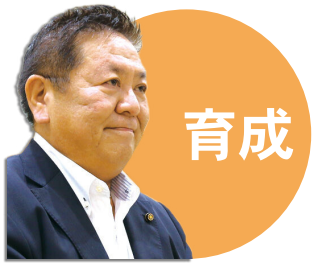


復旧　利便性が高く働きやすい本庁舎設計を

答弁…市民や職員の声を反映させる

問　仮設本庁舎は、１階層であり市民のかたがたに好評である。また、執務空間へのフリーアドレスの導入は、担当課を超えたコミュニケーションや連携がしやすいメリットが存在する。これら、市民と職員の声を本庁舎復旧の具体的な設計に生かしてはどうか。

答　仮設本庁舎のフリーアドレス導入により、部署間の連携や業務の効率化が図られた一方、打合せや相談スペース不足などの課題がある。市民からの好評な点や中堅職員で構成された本庁舎整備プロジェクトチームの意見を踏まえ、本庁舎設計に反映させていく。



和賀（わが） 正義（まさよし） 議員（MIRAI）

地域資源による人づくりとまちづくりを

答弁…現状課題を踏まえて、検討を重ねていく

▲録画配信
（９月１日一般質問）

問　学校は地域住民が世代を超えて関わり、学び、つながっていく場所になることが理想である。地域資源を活用したキャリア教育を更に充実させる考えは。また、農業者や農地などの地域資源を、子どもや地域住民の学びに生かすための場の創造について伺う。

答　学校と地域の架け橋となる体制整備を更に進めるとともに、地域の多様な人財を学校教育やキャリア教育の中へ積極的に導入し、学びの充実と育成に力を注いでいく。また、子どもの学びの場については、先進事例を参考に市として何ができるかを検討したい。



生成AIで作成

環境　持続可能な道路管理と職員の安全対策を

答弁…適切な安全対策のもと道路除草を行う

問　猛暑や降雨の影響もあり雑草の生育が早い。除草の時期や回数の見直し、民間委託や地域との連携など、今後の除草管理、除草体制の強化についてどう捉えているのか。

　また、屋外作業を行う職員の安全確保のため、機能性の高い装備を導入する考えは。

答　道路等の除草は、事業者への委託や職員により実施するだけでなく、地域との連携も含め適切に行い、安全な道路環境の維持に努める。また、職員が屋外作業を行う際は、熱中症対策としてファン付きベスト等の機能性の高い装備を必要に応じて導入していく。